



第17回静岡市民文化祭

静岡フィルハーモニー管弦楽団

第42回定期演奏会

演奏曲目

モーツアルト作曲 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲

W.A.Mozart : Don Giovanni Overture

シベリウス作曲 ヴァイオリン協奏曲

Jean Sibelius : Violin Concerto

シューベルト作曲 交響曲第7番 口短調「未完成」D 759

Franz Peter Schubert : Symphony in B minor D759

リヒャルト・シュトラウス 交響詩「ドン・ファン」

Richard Georg Strauss : Don Juan

© Michiko Yamamoto

指揮 永峰 高志

ソリスト 西本 幸弘

(仙台フィル、九州交響楽団 コンサートマスター)

2019年6月8日(土)

静岡市民文化会館大ホール

開場 17:15 開演 18:00 (終演予定 20:00)

チケット

1階全指定席 S席指定席 2,000円 A席指定席 1,500円
2階自由席 一般 1,500円 こども・学生席 1,000円

前売り

2019年4月1日(月)から 下記前売所で販売

蔦屋書店 静岡本店プレイガイド ☎ 054-274-2666

すみやグッディ静岡本店 ☎ 054-253-6222

音楽舎 ☎ 054-265-2930

もちづき楽器

清水巴町本店 ☎ 054-353-2314 / 静岡草薙店 ☎ 054-368-6211

チケット
取り扱い

NPO法人 静フィルハーモニー管弦楽団事務局 ☎ 054-270-3151

ホームページより <http://shizphil.net> [静フィル] [検索]

主催／静岡市 企画・運営／静岡市文化協会 主管／静岡市民オーケストラ連盟(静岡フィルハーモニー管弦楽団)

後援／静岡新聞社・静岡放送 協力／公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟





©Michiko Yamamoto

[指揮] 永峰 高志

Conductor *Takashi Nagamine*

1980年東京藝術大学卒業。同年NHK交響楽団に入団。第1ヴァイオリン次席奏者、第2ヴァイオリン首席奏者として活躍する。2012年NHK交響楽団より同団への功績が認められ第32回有馬賞を授与される。2015年同団を退団する。

現在、オーケストラとの共演等ソロヴァイオリニストとして活躍している。ゲストコンサートマスターとしても、新日本フィル、シティフィル、仙台フィル、山形交響楽団、新星日本交響楽団(現東京フィル)などのオーケストラに出演し好評を得ている。

また指揮者としては、1995年、名古屋白川ホールに於いて、田中カレン作曲「ウェーブ・メカニズム」「キャニオン(世界初演)」でN響メンバーによるオーケストラを指揮しデビュー。その後も同オーケストラで、プロコフィエフ作曲「ピーターと狼」、モーツアルト作曲「交響曲第40番、ベートーヴェン作曲「交響曲第5番「運命」等の指揮をし、聴衆、N響メンバー双方から絶賛を浴びる。

現在は仙台フィル、アンサンブル神戸、オンライン室内管弦楽団、FAF管弦楽団等を指揮している。

仙台フィル＆小曾根真氏との共演で演奏されたガーシュイン作曲「ラプソディー・イン・ブルー」、シュトゥットガルト室内管弦楽団との演奏は非常に高い評価を得た。

近年はオーケストラの合奏指導にも力を注ぎ、その指導を受けたオーケストラのアンサンブルは劇的に改善されると定評がある。

国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にも当たる。その指導はヴァイオリン奏法だけにとどまらず、オーケストラスタディ、オーケストラ奏法にまで及び、門下からはミュンヘンフィル、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルをはじめ国内外のオーケストラのオーディションに数多くの合格者を輩出している。

2010年より岩手県久慈市文化会館(アンバーホール)の芸術監督も務め、数々の公演をプロデュースし成功を収めている。

札幌市出身。6才より御殿場市にてヴァイオリンをはじめる。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。その後渡英し、英国王立北音楽院で首席栄誉付ディプロマ取得。同音楽院よりバルビローリ賞をはじめ、多くの褒賞を受賞。英国を拠点に活動し、海外オーケストラとの共演や、ザルツブルグをはじめ世界各地の音楽祭で演奏、著名な演奏家との共演も多数多い。

英国にてNISHIMOTO TRIO、イゾラーニ・カルテットそれぞれを結成し、ウィグモアホール(ロンドン)など著名なホールで招待演奏、イギリス・オーストラリア両国国営放送(BBC、ABC)などにも出演した。

2010年日本帰国後、自身のライフケースト活動のテーマとして『VIOLINable』を掲げ、ヴァイオリンでの音楽可能性を追求するコンサートプロジェクトなどを始動。活動の幅は多岐にわたり、多くの映画音楽などのレコーディングにも参加。各種施設での訪問ボランティア演奏など、アウトリーチ活動にも精力的に取り組んでいる。2014年より、ベートーヴェンソナタ全曲演奏と東日本大震災復興支援音楽ワークショッププログラムをあわせたリサイタルツアー・シリーズ【VIOLINable～ディスカヴァリー～】を始め、毎年、ゆかりの3都市(札幌、仙台、御殿場)でリサイタルを開催。同リサイタルシリーズではライブ録音を行い、今までにCDアルバム『VIOLINable discovery vol.1～4』をファンティックリリース。

現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団(2012年～)、九州交響楽団(2018年～)の両楽団にてコンサートマスターを務めている。また、仙台国際音楽コンクール企画推進委員、ふもとのこどもオーケストラ音楽監督、NPO法人Mt. FUJI交響楽団特別顧問も務める。国内の主要オーケストラに客演コンサートマスターとしての出演も数多い。

ニュークラシカルオーバーユニット《Rain Cats & Dogs》主宰。

Date fmエフエム仙台(TOHKnet Sound Pizz.)、TBC東北放送(日立システムズ エンジョイ!クラシック)で、番組パーソナリティとして活動している。

ヴァイオリンを今までに上木節子、山崎量子、北本和彦、大谷康子、田中千香士、澤和樹、ヤール・クレス、各氏に師事。

公式フェイスブックページ: <https://www.facebook.com/VIOLINable/>

公式ツイッター: @yukihiromishimo



[ヴァイオリン] 西本 幸弘

violin *Yukihiro Nishimoto*

NPO法人 静岡フィルハーモニー管弦楽団

Shizuoka Philharmonic Orchestra



静岡フィルハーモニー管弦楽団は1977年9月に静岡市を中心とするアマチュア音楽愛好家によって創立。定期演奏会を中心に年間5回程度の演奏会を行い、これまでの公演回数は180回を超える。この間、海外交流文化親善使節として、1986年の中国公演(北京、杭州)を皮切りに、1989年アメリカ(オマハ、ボストン)、1992年フランス(カンヌ)・オーストリー(ウィーン)、2001年イギリス(バーミンガム、ロンドン)、2007年イギリス(コベントリー、ロンドン)、2012年中国(杭州)で公演し好評を博した。また、2015年には静岡市・オマハ市の姉妹都市提携50周年記念事業のメインイベントとしてアメリカ・オマハ市で現地のプロオーケストラ、オマハ・シンフォニーとジョイントコンサートを開催し高い評価を得た。創立以来、国内外で活躍する著名な指揮者やソリストと共に演奏を重ね、常に質の高い音楽づくりを目指してきた一方、地域の合唱団、バレエ団等との本格的なオペラ公演、バレエ公演も数多く行ってきた。昨年は静岡県オペラ協会の創立50周年記念公演、オッフェンバック作曲喜歌劇「天国と地獄」公演に参加。また、テーマを定めた特別演奏会や室内楽コンサートも開催しているほか、地域貢献活動として様々な施設に音楽を届ける「音楽の花束」事業も積極的に展開している。

1987年度静岡県文化奨励賞受賞。団員数91人。

URL:<http://shizphil.net/>